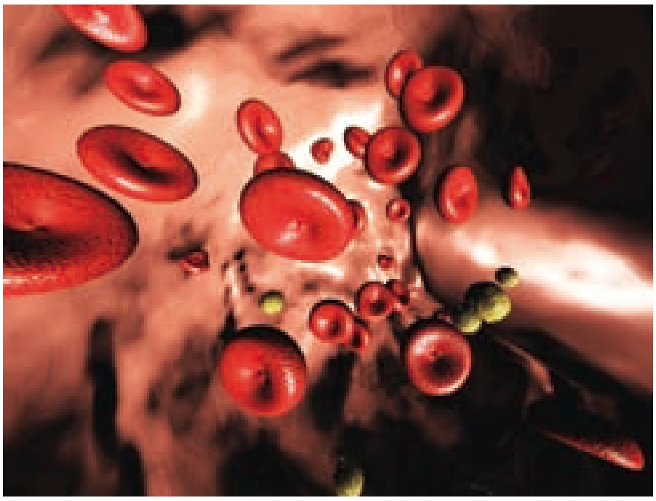
見えないものがレンズの中に映し出される……かつて誰しもが感じたであろうあの感動が今！よみがえる！！
今回、皆さんは生命活動に不可欠だがあまり実態の知られていない“たんぱく質”を白日の下にさらすチャンスを得るのだ。
エキスパートである本講座の講師とその右腕・蛍光顕微鏡の手にかかれば、たんぱく質を逃すことは確実に……ない！
そして感じていただけるはずだ。「科学って面白い！！！」

ぐんま県民カレッジ連携講座　**平成26年度 第1回公開講座**

『顕微鏡って面白い。』

～細胞で発現しているたんぱく質は、いつも動いている？止まっている？～

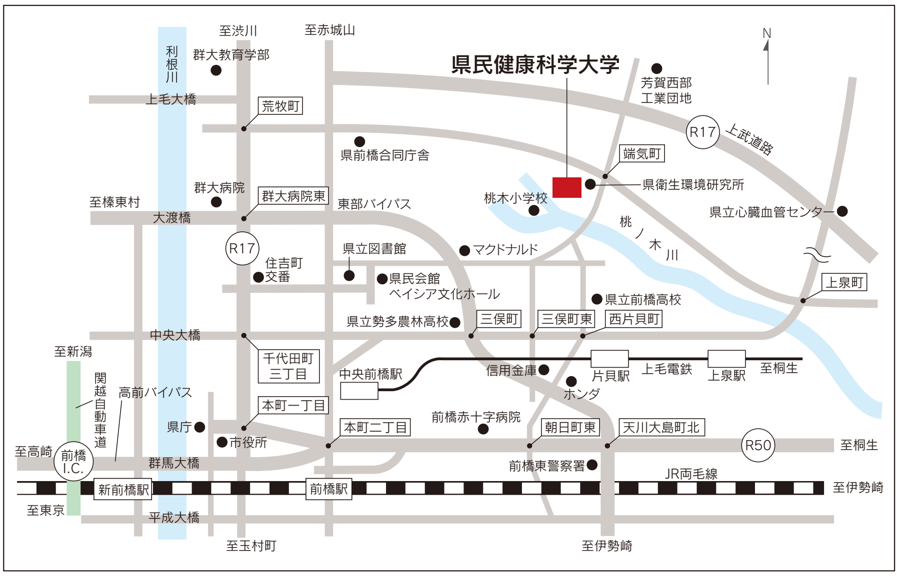
テーマ	「顕微鏡って面白い。～細胞で発現しているたんぱく質は、いつも動いている？止まっている？～」
講　師	本学診療放射線学部 教授　**青木　武生**



平成26年8月23日(土)

時間■14:00～15:30　会場■本学第22講義室

○募集定員　50名（先着順）
○対象　中高生、一般の方（どなたでも参加できます）
○受講料　無料
○申込方法　住所、氏名、電話番号を明記したハガキ、FAXまたは電話、インターネットでお申し込みください。なお、申込者の個人情報はこの講座のみに使用します。
○申込期限　平成26年8月15日(金)まで
○申込・問い合わせ
〒371-0052 前橋市上沖町323-1
群馬県立県民健康科学大学 学生図書係
TEL：027-235-1211　FAX：027-235-2501
HP：http://www.gchs.ac.jp



県立県民健康科学大学について

本学は昭和27年に県立看護学院から始まり、昭和45年に県立福祉大学校、平成5年には「県立医療短期大学」=「医療短大」として親しまれてきました。

平成17年に4年制大学となり21年4月には大学院が開設されました。本学の特徴として、高い国家試験合格率・100%の就職率を誇っています。卒業生は5千人以上で、看護師・保健師・診療放射線技師として活躍しています。